

福島県オリジナル水稲品種「天のつぶ」栽培暦

○栽培地帯：平坦地域（標高300m以下）

令和3年3月
福島県水田畑作課

	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月	
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬
生育				移植期	分けつ期			最高分けつ期			幼穂形成期	減数分裂期	出穂期				成熟期			

主な作業

塩水選 浸種 催芽

播種 育苗管理 田植え

耕起 代かき 除草剤散布

土壌改良資材 基肥施用 箱施薬散布 (殺虫・殺菌)

穂いもち防除 穂肥

カメムシ防除 ※時期等は栽培上の要点を参照

収穫・乾燥・調製

落水は 出穂後30日頃

間断かんがい (低温時深水管理) 出穂期花水 間断かんがい

中干し

浅水管理で分けつ促進

活着まで 深水

【「天のつぶ」の特徴】

- ・熟期は「中生の晩」
- ・収量性はコシヒカリに優る。
- ・耐倒伏性は「強」
- ・障害型耐冷性は「やや強」
- ・いもち病ほ場抵抗性は、葉いもち「やや弱」、穂いもち「強」

【栽培のポイント】

用途に応じた食味(玄米タンパク質含有率)を維持しながら収量を確保できるよう、生育指標値と実際の生育や収量、食味等を比較しながら、地域や土壌等、ほ場の条件に応じて窒素施肥量を年々改善していく。

表「天のつぶ」の目標と生育指標値

時期等	項目	家庭用			業務用 (参考値)
		会津	中通り	浜通り	
目標	玄米タンパク質(%) ^{※1}	≤6.4			≤6.7
	農産物検査	1等			1等
幼穂形成期	茎数(本/m ²)	580~660	520~560	600~650	(500~550)
	葉色 ^{※1}	38~40	38~40	40	(45)
出穂期	止葉葉色 ^{※1}	≤34			(36)
成熟期	登熟歩合(%)	90	85~90	85~90	(85≤)
	穂数(本/m ²)	470~500	450~480	400~450	(460~500)
	籾数(x100粒/m ²)	320~350	300~320	300~320	(330~350)
	収量(kg/10a)	700	600~630	600~630	(670~700)

※1 玄米タンパク質は水分15%換算、葉色はSPAD502値
 ※2 業務用の生育指標値は農業総合センター本部(郡山市)における参考値

☆窒素施肥量

- ・総窒素施肥量の上限 10kg/10a(基肥一発は9kg/10a)
- 例: 基肥6~8kg/10a+穂肥(幼穂形成期)2kg/10a
- : 基肥一発肥料9kg/10a
- ・同じ窒素施肥量でも、地域や土壌等、ほ場の条件によって玄米タンパク質含有率が異なることから、生育指標値と実際の生育や収量、食味等を比較しながら、ほ場の条件に応じて窒素施肥量を年々改善していく。

○土づくり

- ・堆肥や土壌改良資材を積極的に施用し、地力の向上に努める。

○種子予措

- ・塩水選(比重1.13)を実施する。
- ・水温を確認して、十分に浸種を行う。

○移植

- ・栽植密度は畦間30cm×株間18cm(坪60株)程度とする。
- ・風のない暖かい日に移植する。
- ・活着までは深水管理、活着後は浅水管理により有効茎確保に努める。

○中干し

- ・有効分けつ(≒穂数)確保後に速やかに実施する。
- 小さなひび割れができる程度に田面を固める。
- 〈茎数の目安〉60株/坪の場合 約20~22本/株
- ・幼穂形成期までには、中干しを終了する。

○低温時の水管理

- ・幼穂形成期以降に低温が予想される場合は、速やかに深水管理し幼穂の保温に努める。

○出穂期以降の水管理

- ・高温時は、「飽水管理」や「昼間湛水、夜間落水」といった水管理を行う。
- ・落水は出穂30日後を目安とし、早期落水はしない。

○病害虫・雑草防除

- ・「福島県農作物病害虫防除指針」に基づき、防除する。

☆斑点米カメムシ類の防除

- ・畦畔の草刈り
- 出穂10日前までに実施する(周囲に出穂の早い品種がある場合にはそれに合わせる)。出穂後は草刈りを行わない。
- ・農薬による防除
- 〈クモヘリカメムシが多い場合〉
- 散布剤を出穂期~穂揃期とその10日後の2回散布する。
- 〈アカスジカスミカメが多い場合〉
- 散布剤を乳熟期(出穂期7~10日後)とその7日後の2回散布する。
- ・割れ籾の低減
- 基肥の窒素施肥量を調整し、m²あたり籾数を35,000粒前後に管理できると割れ籾を低減できる。

○刈取り適期

- ・籾の黄化は進むが、穂首・枝梗の「青み」が残る。
- ・籾の黄化率を必ず確認して、刈取りの判断を行う。

表 刈取り適期の目安

項目	会津	中通り	浜通り
出穂後積算気温	950~1150℃	1000℃	1100℃
籾黄化率	85~90%≤	90%≤	85%≤

○乾燥・調製

- ・急激な乾燥や過乾燥、高水分籾の乾燥などを避ける。